

J A 越後中央

1. 農業者の所得増大と農業生産の拡大に向けた取り組み

私たちは、JA自己改革に取り組んでおります。下記に、「農業者の所得増大」「農業生産拡大」にかかる主な取り組みおよび次項より自己改革状況について報告いたします。

米販売の産地指定拡大

- 複数年・播種前・面積契約等の多様な契約方式の拡大を図り有利販売に努めております。
- 消費者ニーズ（マーケットイン）に基づく生産販売において、オーダーメイド米の拡大を図っております。



28年度実績	契約栽培	5,000 トン	オーダーメイド米	680 トン
29年度実績	契約栽培	4,915 トン	オーダーメイド米	641 トン
30年度産目標	契約栽培	5,100 トン	オーダーメイド米	750 トン

生産コストの低減

- 大型規格品（割安）の新規取扱いの品目を推進しております。（500m¹から20など）
- 予約肥料農薬の年内予約場合は価格奨励を行っております。早期配送、自己引取される場合についても奨励措置を行っております。
- 担い手経営体への生産資材直送によるコスト低減の提案を行っております。

稲作経営体への園芸作物導入

- 水稻育苗ハウスを有効利用し、安定した収量を確保し収益の増大を目指します。
主要推進作物：ミニトマト、アスパラ菜、イチジク、加工用たまねぎ・キャベツ
*導入については、「新規園芸提案書」を活用し、各地区で栽培指導会を開催しております。
*生産者、栽培面積ともに増加しております。お問い合わせはTACまたは営農センターへ

平成28年度	実績	2,380a	(209 経営体)
平成29年度	実績	2,986a	(226 経営体)
平成30年度	目標	3,195a	(229 経営体)



土地利用型園芸品目の提案

- 消費者ニーズを踏まえ、加工用キャベツ、たまねぎの2品目を提案し、加工・業務向けへの契約栽培の拡大推進を行っております。
*加工用たまねぎ全自動定植機を増車し、労力の軽減対策を図っております。
*各地区にて現地研修会を実施し、作付誘導を行っております。



平成28年度	実績	加工用キャベツ 323 万円、加工用たまねぎ 1,380 万円
平成29年度	実績	加工用キャベツ 463 万円、加工用たまねぎ 1,065 万円
平成30年度	目標	加工用キャベツ 415 万円、加工用たまねぎ 1,600 万円

2. 地域の活性化に向けた取り組み

○ 准組に対しての周知を徹底

准組合員へ配布する平成 29 年度事業報告書（小冊子）内には上記農業関連内容を含むが、含まれない地域活動については、案内文に掲載してお知らせする。

平成 30 年 4 月 23 日

准組合員の皆様へ

越後中央農業協同組合

平成 29 年度事業報告について

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

標題の件につきまして、4 月 22 日開催の総代会において、平成 29 年度事業報告が承認されましたので、皆様へ報告いたします。

また、当組合では「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」を主とした JA 自己改革に組み、さらに、「地域の活性化」への貢献についてもイベント等を通じ取り組んでおります。今後とも、当組合のご利用をお待ちしております。

主な地域活動のご紹介

食農教育の実践

- J A 越後中央管内の小学校へ農業に関する教育図書を無料進呈しております。(35 校 69 冊)
- 学校教育田の米づくりなど農業教育支援を行っております。(22 校)
- 地元農産物を使用した料理教室の開催を行っております



次世代への支援

- 近隣 J A と共催し、若者の出会いの場「次世代の集い」を設け、婚活支援を行っております。
(春、秋各 40 名の募集。バーベキューなどで地元農産物の提供)
※ 募集の際には開催案内を新聞、広報誌などに掲載いたします。



健康増進・管理支援（J A 組合員向け）

- 健康増進支援のためスポーツ大会を開催しております。
 - ウォーキング大会 年 2 回春・秋の開催、各 50 名程度を募集しております。
 - ソフトバレーボール大会 春に開催、J A 女性部を中心に 100 名以上の参加がありました。
 - ゲートボール大会 J A 年金友の会会員を中心に集い、7 月に開催しております。
- 健康診断、健康講話を通じて健康管理支援を行っております。
 - 健康診断の開催 J A 年金友の会会員の健康管理支援のため、鵜の浜（上越市）にて健康診断を開催しております。 * 協力：厚生連 上越総合病院



お問い合わせは、最寄りの JA 越後中央各支店及び本店までお願いいたします。

自己改革完遂に向けた取り組み

- 3 カ年計画の最終年であり確実に目標を達成する。中間年時点では、ほぼ目標をクリアしている。

